

TOTO

# ハイドロセラ・フロアJ 全面セラミック

品番：AGF600R、AGF602R、AGF632R、AGF609R、AGF613R、AGF615R、AGF611R、AGF612R


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って、正しく取り付けてください。  
本説明書には、セラミックパネル取り付け要領を掲載しています。


## 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。  
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。



お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
--	-------------------------------------	---	---

表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。




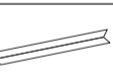



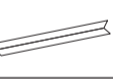


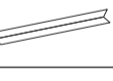








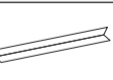



※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

⚠ 注意	
 <b>禁止</b>	セラミックパネルに衝撃を与えない 破損してけがをするおそれがあります。
	セラミックパネルにワックスをかけない 滑りやすく危険です。
 <b>必ず実行</b>	セラミックパネル取り扱い時は必ず手袋を着用する けがをするおそれがあります。
	セラミックパネルは焼き物のため、運搬など施工中の取り扱いに 注意する 破損してけがをするおそれがあります。
	工具使用の際は、必要に応じて保護具(保護メガネ、手袋など)を 正しく着用する 保護具を正しく着用しないと事故やけがをするおそれがあります。

## 部材の確認

※部材があるか下表を参照して確認して下さい。品番によって梱包数が異なります。





### 部品一覧

セット品番	梱包数	セラミックパネル	専用接着剤	便器取付部材	アルミジョイナー	フローリング部材
AGF600R	6			 専用ドリル刃×1		
AGF602R	6			 専用ドリル刃×1		
AGF632R	6					
AGF609R	6			 専用ドリル刃×1		
AGF615R						
AGF613R						
AGF611R	4			 専用ドリル刃×1		
AGF612R	4					

### ■必要内寸条件

- ・1セットで間口660～915mm、奥行き1825mmの広さまで対応しています。  
(AGF611R、AGF612R 除く)
- ・間口915mmを超える場合、追加用セラミックパネルもしくは調整用セラミックパネルを使用します。
- ・奥行きが1825mmを超える場合も同様に対応します。

### 追加部材 (別売品)

名称	品番	梱包数	形状・外観	寸法 (mm)
追加用セラミックパネル	AGF602A	1		455×1820×11
調整用セラミックパネル	AGF622A	1		555×1820×11
幅木 ※	AGF352	1		57×1818×7
アルミジョイナー	AD305#ST	1		10×10×1820 t=1.2
追加用専用接着剤	AY60SS	1		-

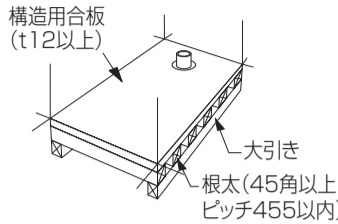
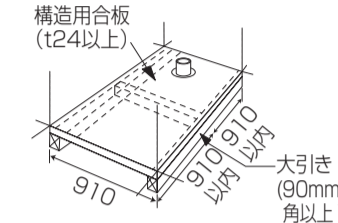
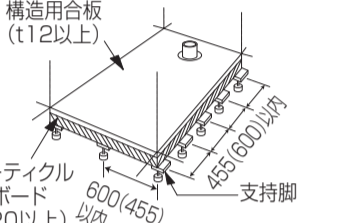
※TOTO製の幅木(別売品)以外をご使用の場合、幅木の厚さ寸法に注意して選定ください。

### 施工部材 (別売品)

部材名称	品番	梱包数	形状・外観	寸法 (mm)
ダイヤモンドホイール	AY401	1		外径：105 刃厚：1.0
ダイヤモンドホールソー	AY400	1		Φ40
ダイヤモンドホールソー	AY500	1		Φ50

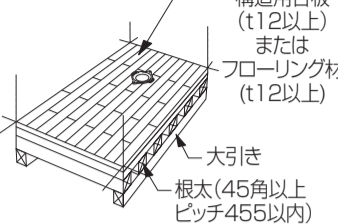
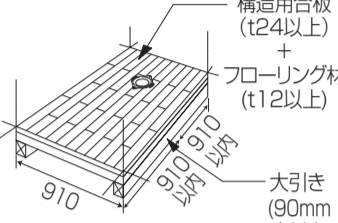
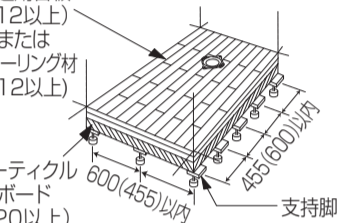
# 施工前の確認事項 下地について

新築の場合 下表の内容をご確認ください。

下地構造 (単位 :mm)		確認事項
設置できる下地条件	木質根太下地 	<input type="checkbox"/> 45mm 角以上の根太を使用している。 <input type="checkbox"/> 根太のピッチは 455mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 12mm 厚以上の構造用合板を使用している。
	剛床下地 (根太レス) 	<input type="checkbox"/> 90mm 角以上の大引を使用している。 <input type="checkbox"/> 大引のピッチは 910mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 24mm 厚以上の構造用合板を使用している。
	乾式二重床下地 	<input type="checkbox"/> 支持脚は長手 455(600)mm 以内、短手 600(455)mm 以内のピッチである。 <input type="checkbox"/> 支持脚上部に 20mm 厚以上のパーティクルボードを使用している。 <input type="checkbox"/> 12mm 厚以上の構造用合板を使用している。
共通	<input type="checkbox"/> 構造用合板は 1 枚ものである。 <input type="checkbox"/> 不陸は 5mm 以内、段差は 1mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 下地の腐食、腐朽、われ、亀裂、陥没などの異常がない。 <input type="checkbox"/> 下地面のゴミ、ほこりなどをきれいに取り除いている。 <input type="checkbox"/> 下地は床仕上げ面から 12mm 以上下がっている。	

設置できない下地条件	コンクリート下地	裏面に結露が発生し、それにより下地が腐食、変形して製品が破損するおそれがあります。
	床暖房の床	仕様によって設置できない場合があります。事前に当社各支社・営業センターにご相談ください。

リモデルの場合 下表の内容をご確認ください。

下地構造 (単位 :mm)		確認事項
設置できる下地条件	木質根太下地 	<input type="checkbox"/> 45mm 角以上の根太を使用している。 <input type="checkbox"/> 根太のピッチは 455mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 構造用合板またはフローリング、または総厚みが 12mm 以上である。
	剛床下地 (根太レス) 	<input type="checkbox"/> 90mm 角以上の大引を使用している。 <input type="checkbox"/> 大引のピッチは 910mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 24mm 厚以上の構造用合板を使用している。
	乾式二重床下地 	<input type="checkbox"/> 支持脚は長手 455(600)mm 以内、短手 600(455)mm 以内のピッチである。 <input type="checkbox"/> 支持脚上部に 20mm 厚以上のパーティクルボードを使用している。 <input type="checkbox"/> 構造用合板またはフローリング、または総厚みが 12mm 以上である。
共通	<input type="checkbox"/> 不陸は 5mm 以内、段差は 1mm 以内である。 <input type="checkbox"/> 下地の腐食、腐朽、われ、亀裂、陥没などの異常がない。 <input type="checkbox"/> 下地面のゴミ、ほこりなどをきれいに取り除いている。 <input type="checkbox"/> 接着剤などはがし残しがない。 <input type="checkbox"/> 下地は床仕上げ面から 12mm 以上下がっている。	

設置できない下地条件	クッションフロア	そのままでは施工できません。必ずはがしてから施工してください。(下地の損傷が激しい場合は、下地を作製し直してください)
	タイル	不陸が大きく、水平が確保できません。(施工可能な下地を作製してください)
	コンクリート下地	裏面に結露が発生し、それにより下地が腐食、変形して製品が破損するおそれがあります。(施工可能な下地を作製してください)
	床暖房の床	仕様によって施工できない場合があります。事前に当社各支社・営業センターにご相談ください。

## 必要な道具 下表を参照してご確認ください

割り付け	 墨つぼ	 コンベックス	 曲尺	 水準器
加工	 ドリル刃 ※1	 丸のこ	 ディスクグラインダー	 クランプ
	 ダイヤモンドヤスリ	 電動ドリル	 定規	 作業台
張り付け	 コーキングガン	 吸盤	 くさび ※2	 重石
部材の取り付け	 マスキングテープ	 コーキング用ヘラ	 目地幅確認用紙 ※3	
養生	 合板	 養生材	 養生テープ	

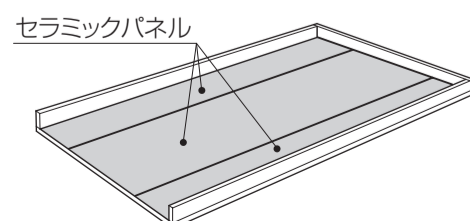
※1：便器取付部材の専用ドリル刃 (AGF612、AGF632 には付属していません。加工に必要な場合は、タイル用のドリル刃を別途お買い求めください)  
 ※2：くさびは垂木などを加工してください。  
 ※3：目地幅確認用紙は、セラミックパネルに同梱しています。

## 施工の流れ

この施工手順に従って正しく取り付けてください。

- 事前準備 ※リフォームの場合、作業をスムーズに行うため紙巻器などの設備機器は取り外します。
- 1 割り付け
- 2 加工
- 3 張り付け
- 4 部材の取り付け
- 5 取り付け後の確認
- 6 取り付け後のお願い

### 【施工完成図】



## 1 割り付け

### ⚠ 注意



禁止

セラミックパネルは、100mm以下の寸法に割り付けしない  
工事中および、使用中に破損して、けがをするおそれがあります。

セラミックパネル同士の継ぎ目を便器がまたぐように  
割り付けしない  
工事中および、使用中に破損して、けがをするおそれがあります。

動画を見る

割り付け加工編

<http://su.toto.com/ckz0001>

※通信料がかかります。

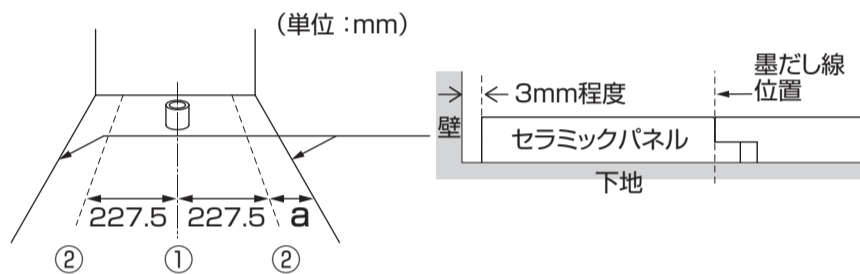
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



### ■ 間口方向の割り付け

#### ● 間口寸法915mm以下の場合

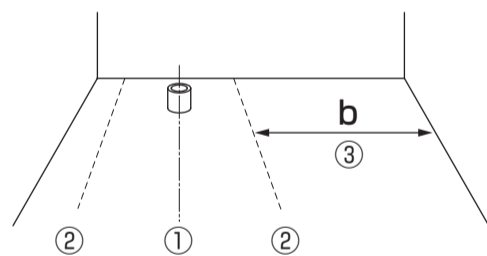
- ① 排水心を通るセンター基準線を墨出しする。
- ② センターの基準線から左右に227.5mm離れた位置に墨出しする。
- ③ セラミックパネルと壁との取り合いが3mm程度のすき間（位置調整・くさび取り付けのためのすき間）となるように墨出しした線から採寸する。
- ④ セラミックパネル表面に a の寸法位置をけがく。



#### ● 間口寸法915mmを超える場合

（追加用セラミックパネルもしくは調整用セラミックパネルを使用）

- ① 排水心を通るセンター基準線を墨出しする。
- ② センターの基準線から左右に227.5mm離れた位置に墨出しする。
- ③ b の寸法が456～555mmの場合は、調整用セラミックパネル1枚で割り付ける。
- ④ セラミックパネルと壁との取り合いが3mm程度のすき間（位置調整・くさび取り付けのためのすき間）となるように墨出しした線から採寸する。
- ⑤ セラミックパネル表面に b の寸法位置をけがく。

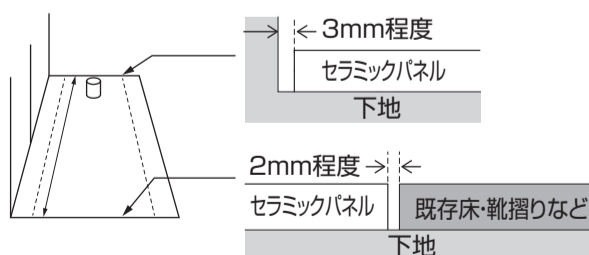


b の寸法	使用部材
456mm～ 555mm	調整用 セラミックパネル
～455mm 556mm～	追加用 セラミックパネル

### ■ 奥行き方向の割り付け

#### ● 奥行き寸法1825mm以下の場合

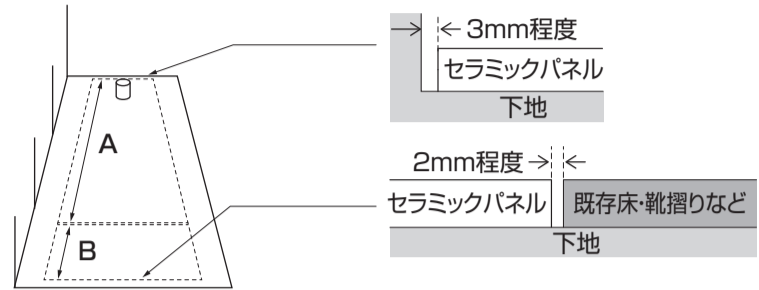
- ① 奥行き寸法を測る。
- ② 「①の寸法」－「5mm（奥側3mm、手前側2mm）程度のすき間」の寸法をセラミックパネルにけがく。



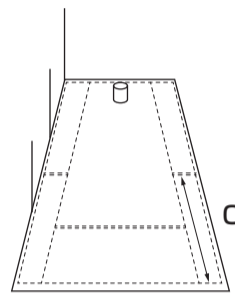
## 1 割り付け(つづき)

#### ● 奥行き寸法1825mmを超える場合

- ① 奥行き寸法を測る。
- ② 寸法Bは、「奥行き寸法」－「寸法A」－「3+2mm程度のすき間」で採寸する。
- ③ セラミックパネル表面に②の寸法位置をけがく。



- ④ 両側のセラミックパネルの寸法Cは、「寸法A+寸法B」の1/2
- ⑤ セラミックパネル表面に④の寸法位置をけがく。



#### ● AGF632（レストパルF用）の場合

動画を見る

レストパルF編

<http://su.toto.com/ckz0004>

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

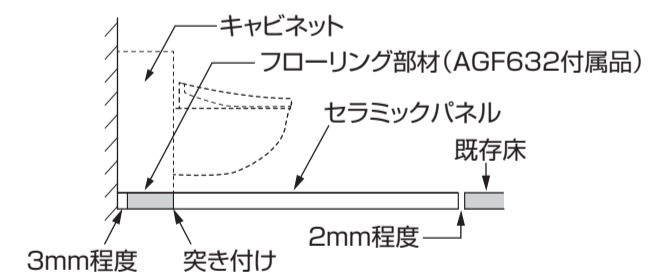
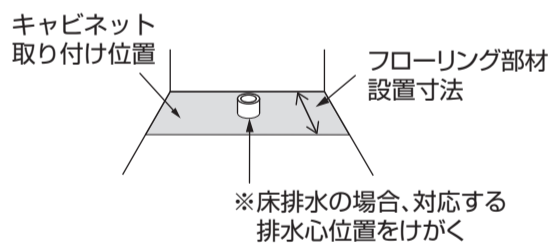


キャビネット内のフローリング部材を割り付けます。

※キャビネット取り付け位置には、フローリング部材（AGF632付属品）を使用します。

下表・図を確認して、セラミックパネルの採寸を行ってください。

便器タイプ	キャビネット奥行き寸法	フローリング部材設置寸法
床排水（排水心 200mm）	320mm	300mm
壁排水	256mm	240mm
床排水（排水心 135mm）		

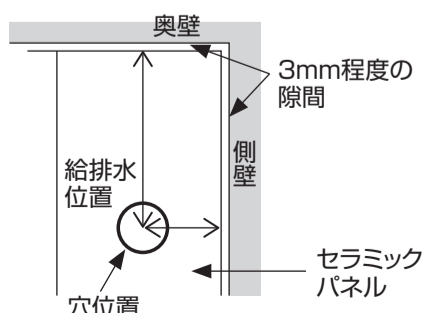


【完成図】

#### ● 床給排水や水抜き栓がある場合

セラミックパネルに穴位置を墨出しする。



※穴の位置は「壁から給排水位置までの寸法」－「3mm程度のすき間」を考慮してください。





## 2 加工

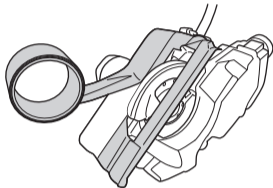
### ⚠ 注意

 禁止	セラミックパネルを浮かせた状態で加工しない けがや製品破損の原因になります。
 必ず実行	切断面は鋭利になるため、ダイヤモンドヤスリなどで処理する けがをするおそれがあります。 加工中は、セラミックパネル表面に傷がつかないように養生する 製品表面に傷や金属痕が付くことがあります。

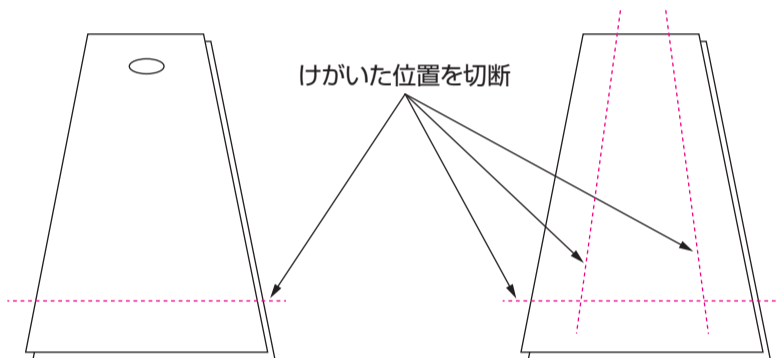
### ■ セラミックパネルの切断

- ① セラミックパネルを作業台などの平らな場所に表面を上にして置く。
- ② 切断工具の、セラミックパネルと接する部分に養生テープを貼り付ける。  
※セラミックパネル表面の傷を防止します。

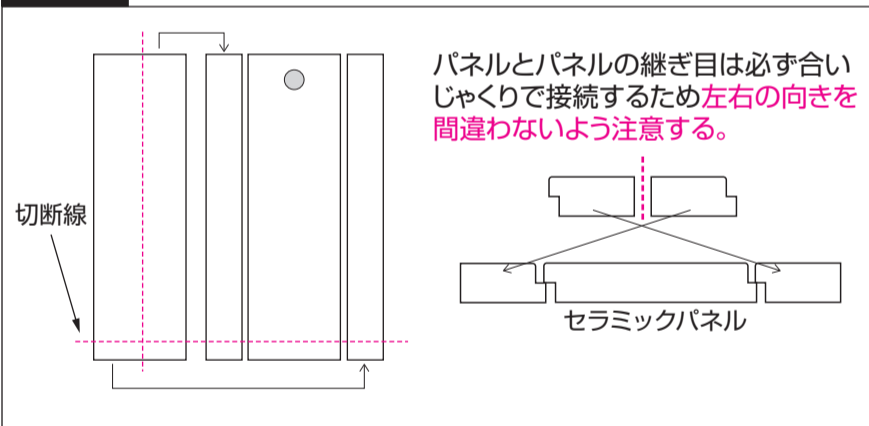
〈丸のこの場合〉



- ③ 割り付けでけがいた位置を切断する。



### 注意

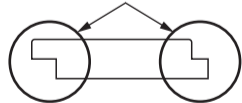


- ④ 必ず仮置きして寸法が合っていることを確認する。

### 合いじゃくりとは?

板の側面を半分づつ削った形にして、かみ合わせてつなぐ方法のこと

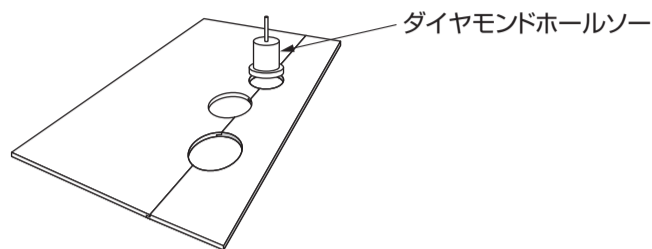
合いじゃくり



## 2 加工(つづき)

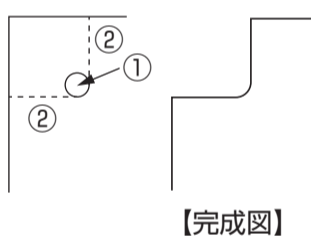
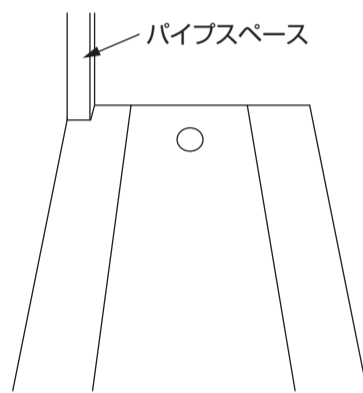
### ● 床給排水や水抜き栓がある場合

- ① 給排水管用の穴をセラミックパネルに加工する。  
※必ずダイヤモンドホールソーを使用してください。
- ② セラミックパネル継ぎ目に給排水の穴が位置する場合は、セラミックパネルをつなぎあわせて加工する。



### ● パイプスペースや柱型がある場合

- ① 専用ドリル刃を使用して穴をあける。  
※AGF612、AGF632には付属していません。タイル用のドリル刃を別途お買い求めください。
- ② ダイヤモンドホイールを使用して、①であけた穴とつなぐように切断する。



### ⚠ 注意



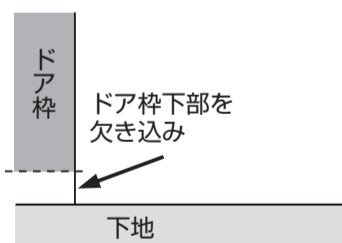
禁止

切断し過ぎない

セラミックパネルが破損してけがをするおそれがあります。

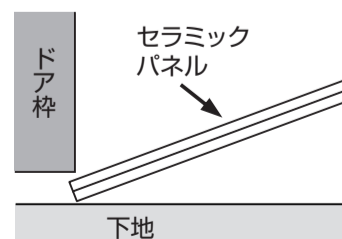
### ● ドア枠の加工が必要な場合

- ① ドア枠下部の欠き込み加工を行う。



【完成図】

- ② セラミックパネルを差し込む。  
※ドア枠周りの形状によっては、セラミックパネルの切り欠き加工が必要です。



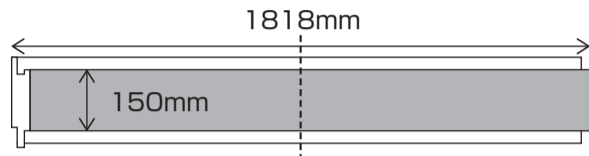
## 2 加工(つづき)

### ■ AGF632 (レストパルF用) のフローリング部材の切断・加工

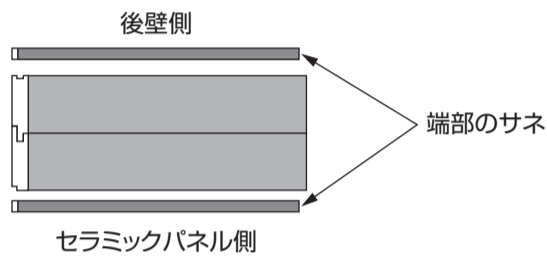
レストパルFと組み合わせる場合、付属のフローリング部材をキャビネット内に設置します。

#### ● 間口(キャビネット) 寸法が～909mmの場合

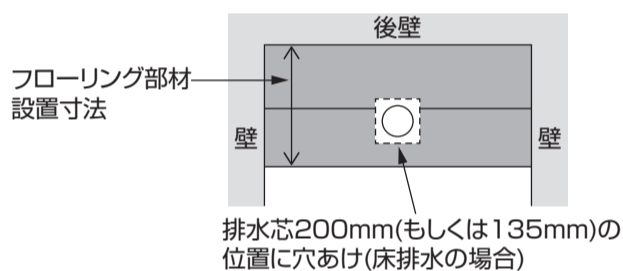
① 間口(キャビネット) 寸法に合わせて部材を切断する。



② 2枚の部材を組み合わせたときの端部のサネは切断する。  
※セラミックパネルの合いじゃくりには形状が異なるため、はめ込みできません。

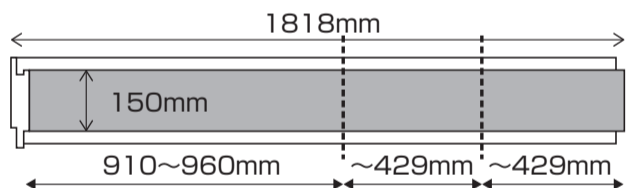


③ 床排水の位置に合わせて穴あけする。

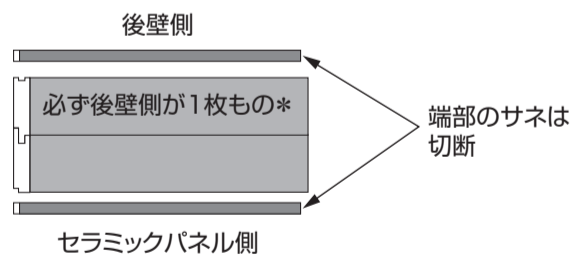


#### ● 間口(キャビネット) 寸法が909mmを超え～960mm以内の場合

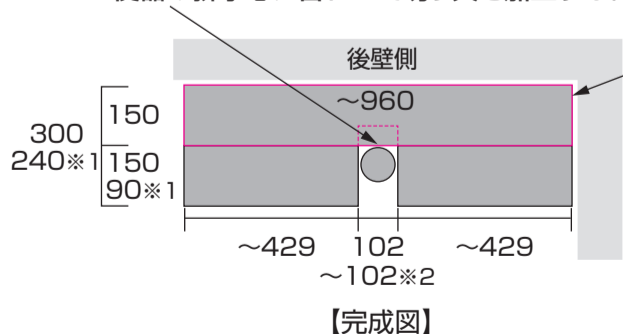
① 間口(キャビネット) 寸法に合わせて、3つに切断する。



② ①の部材を組み合わせたときの端部のさねは切断する。  
※セラミックパネルの合いじゃくりには形状が異なるため、はめ込みできません。



便器の排水心に合わせて切り欠き加工する。



#### 注意

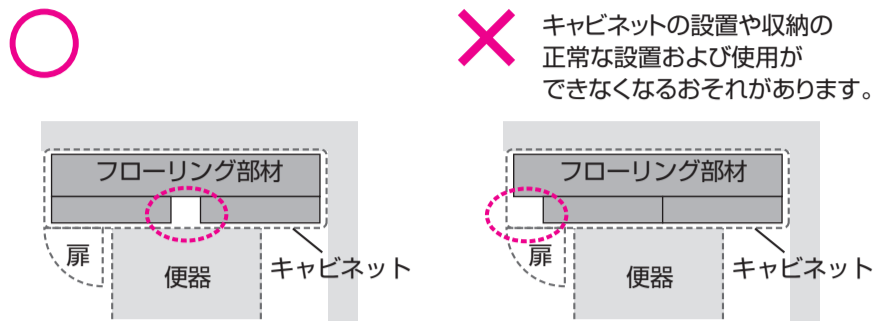
必ず後ろ壁側に1枚ものを設置する。  
レストパルFのスタンドの床固定ねじが効かなくなるおそれがあります。

※1はキャビネット奥行き256mmの場合、※2は壁排水の場合。  
※排水管の前側と、壁排水の場合に下地が見える部分ができます。  
フローリング部材の奥行き寸法をキャビネット奥行き寸法より20mm(16mm)小さい設計としており、キャビネットより内側に納まりますので、外観・機能上問題ありません。

## 2 加工(つづき)

#### 注意

壁排水でキャビネットの間口寸法が910mm以上の場合、セラミックパネル側のフローリング材を下図の通りに配置する。



## 3 張り付け

#### 動画を見る

#### 張り付け編

<http://su.toto.com/ckz0002>

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



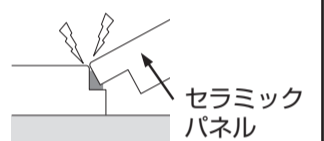
#### 注意



禁止

セラミックパネル同士は接触させない

製品が破損してけがをするおそれがあります。



セラミックパネルをハンマーなどで叩かない

製品が破損してけがをするおそれがあります。

セラミックパネル同士を突き付けて設置しない

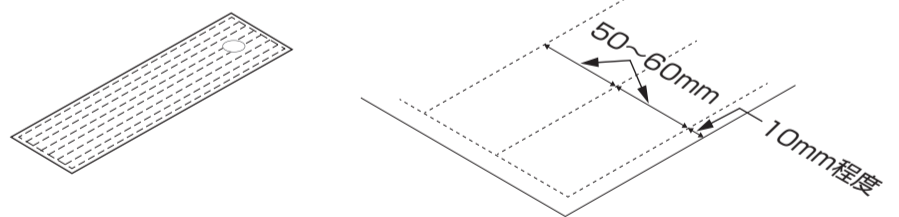
製品が破損してけがをするおそれがあります。

#### ■ 張り付け順序の確認

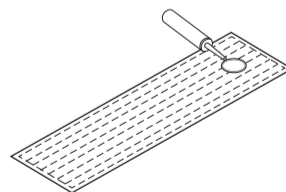
ドア枠や、床給排水管の位置を考慮して、パネルを張り付ける順序を決める。

#### ■ 接着剤の塗布

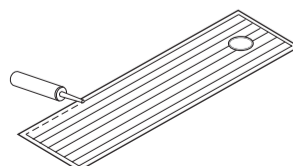
① 端部から10mm程度、50～60mmの間隔に目印をつける。



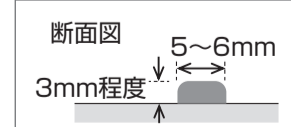
② 排水穴の周辺に接着剤を塗布する。



③ 目印にあわせて接着剤を塗布する。



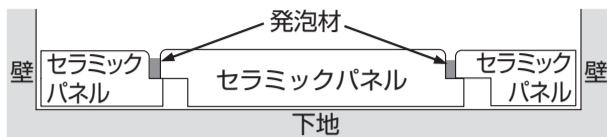
#### 塗布量の目安



## 3 張り付け(つづき)

### ■ パネルの張り付け

- ① セラミックパネル側面の発泡材を挟み込むようにして張り付ける。



#### 注意

発泡剤を上から押しつぶさないようにする。  
製品に段差が発生するおそれがあります。



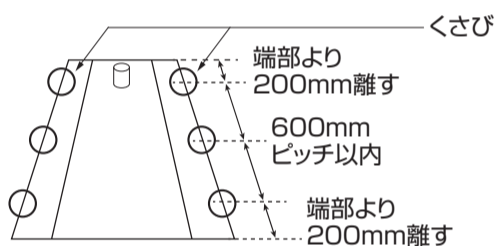
- ② セラミックパネル全体をまんべんなく踏み込んで圧着する。  
※しっかり圧着しないと、浮きやパネル間の段差の原因になります。

### ● AGF632 (レストパルF用) の場合

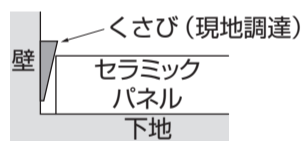
- ・フローリング部材は、専用接着剤(付属品)を使用し張り付ける。
- ※接着剤の塗布方法はセラミックパネルと同様です。

### ■ 目地幅の調整

- ① くさびを入れる位置を確認する。

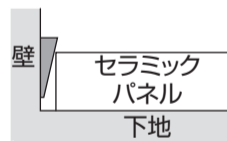


- ② くさびを壁とセラミックパネルの間に入れる。

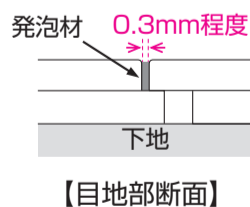
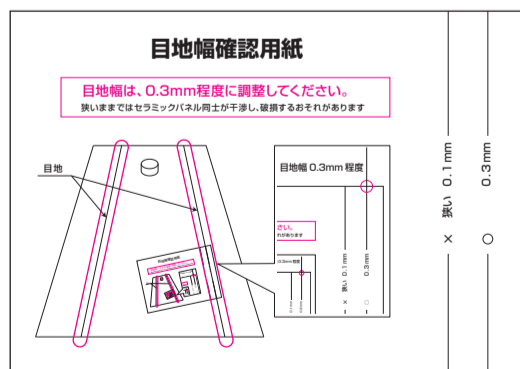


【くさび設置部断面】

- ③ くさびを打ち込み、目地幅を調整する。



- ④ 目地幅確認用紙を使い目地幅が0.3mm程度であることを確認する。



【目地部断面】

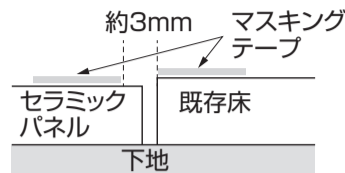
### ● パネルの浮きや、パネル間に段差がある場合

重石などを載せて接着剤が硬化するまで養生する  
(接着剤硬化の目安 夏期：12時間、冬期：24時間)

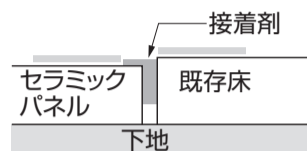
## 4 部材の取り付け

### ■ アルミジョイナーの取り付け

- ① マスキングテープなどで養生を行う。



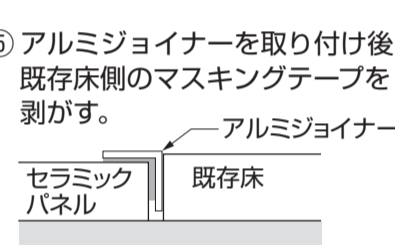
- ② 接着剤(付属品)を塗布する。



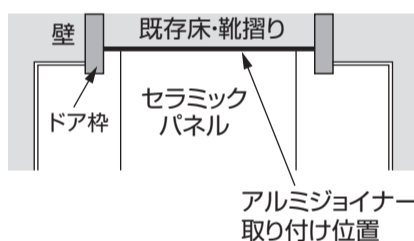
- ③ セラミックパネル側のマスキングテープを剥がす。



- ④ アルミジョイナーをセラミックパネル側に見切りが被るように取り付ける。



- ⑤ アルミジョイナーを取り付け後、既存床側のマスキングテープを剥がす。

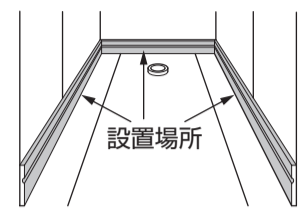


【完成図】

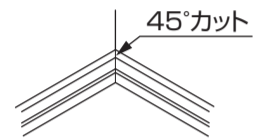
- ⑥ 接着剤がはみ出していないことを確認する。
- ⑦ 接着剤がはみ出している場合は、アルコールなどで拭き取る。

### ■ 幅木の取り付け

- ① 幅木(別売品)の設置場所を採寸する。

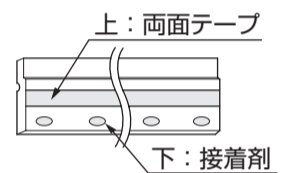


- ② 採寸した寸法に幅木を切断する。  
③ コーナー部は45°に切断する。

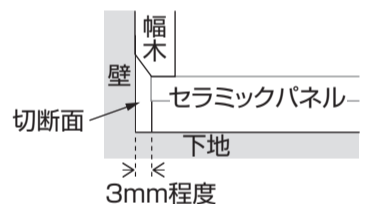


- ④ 接着剤を裏面に塗布する。

接着剤塗布位置  
(TOTO オプション部材の場合)



- ⑤ 両面テープの剥離紙をはがし、セラミックパネルの切断面が隠れるように壁に取り付ける。



3mm程度

## 5 取り付け後の確認

取り付け後、以下の項目を確認する。

セラミックパネル	<input type="checkbox"/> 継ぎ目は合いじゃくりで接続し、左右の向きを間違えていませんか?
	<input type="checkbox"/> 切り欠き部は、切り込みすぎていませんか?
	<input type="checkbox"/> 目地部の発泡材がはみ出していませんか?
	<input type="checkbox"/> 目地幅が0.3mm程度に調整できていますか?
	<input type="checkbox"/> 全体をまんべんなく圧着し、浮きや段差はありませんか?
部材	<input type="checkbox"/> 表面に割れや欠けはありませんか?
	<input type="checkbox"/> アルミジョイナー端部から接着剤がはみ出していませんか?

## 6 取り付け後のお願い

- ・セラミックパネル設置後に、他工事(壁・天井仕上げ、照明の取り付けなど)を行う場合は、製品の傷防止のため合板・養生材などを使用しセラミックパネル表面を必ず養生してください。
- ・便器取付部材を必ず便器取付業者に渡してください。